

鉄骨切断機及びコンクリート圧砕機
(鉄骨切断具、コンクリート大割圧砕具・小割圧砕具)

証明書発行日 6年6月11日 様式SR-ETC-01-B

証明書発行No. 6-120 標章No. 1006675

3年間保存

特定自主検査記録表

- ① 鉄骨切断具等を装着する機械（ベースマシン）の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 装着機械（ベースマシン）の情報を記入すること。

メーカー名	古河	管理No.	B8-005	(装着機械)メーカー名	コマツ	使用者住所氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社
型式	VX75	型式	PC78US-10	機械管理者氏名	町田宗才	検査業者登録No.	第17号
製造番号	0080801068	製造番号	39743	検査者	山田 豊	検査業者又は事業者住所・名称	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)
性能	745 kg	検査年月	5年6月	検査者氏名	山田 豊	責任者	又吉 浩
検査実施場所	八重山(管)			検査年月日	6年6月11日	検査業者又は事業者住所・名称	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良不良	補修 内容	区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良不良	補修 内容
上下フレーム等	1	フレーム	亀裂、変形、摩耗、取付	目視 探傷器	✓		油圧装置	8	開閉シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕 亀裂、曲がり、腐食、擦り傷	目視 操作 スケール タイマー	✓	
	2	取付けピン、ブシュ	亀裂、変形、摩耗、 ピグシール損傷、取付	目視	✓			9	制御弁	作動、油漏れ、 増圧バルブ 増速バルブ	目視 操作	✓	
旋回装置	3	旋回ベアリング、 旋回ギア	引っ掛かり、異音、 ギヤ亀裂・摩耗、 シール損傷、取付	目視 操作 聴診 トルクレンチ	✓		圧砕・切断部	10	切断・圧砕 アーム	亀裂、変形、摩耗	目視 スケール 探傷器	✓	
	4	旋回制御器 (旋回ブレーキ)	作動(制動具合)、異音、 取付	目視 操作 聴診	✓			11	カッター	亀裂、欠け、摩耗、取付	目視 スケール 探傷器	✓	
油圧装置	5	油圧モーター	油漏れ、異常振動、 異音、異常発熱	目視 操作 聴診 触診	✓		表示	12	圧砕ポイント	脱落、めだ、摩耗	目視 スケール	✓	
	6	回転継手	回転、油漏れ、異音	目視 操作 聴診	✓			13	表示板	損傷、取付	目視	✓	
	7	配管(ホース 類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、 ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓		操作	14	操作レバー等	ストローク、がた	目視 操作	✓	
								15	飛来物 防護設備	亀裂、変形、腐食、取付	目視 探傷器	—	—
							安全車体	16					
							総合	17	総合テスト	作動、異常振動、異音、 異常発熱	目視 操作 聴診 触診	✓	

事業要請 者への等	次回特定自主検査実施年月	7年6月

措置内容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容

備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。	記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
	2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。									
	3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。		×	⊗	△	A	T	C	L	—
	4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。									

クレーン機能付油圧ショベル(クローラ式)
定期自主検査・特定自主検査記録表

機式SR-ECC-01-F

3 年 間 保 存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用

監明番 5 年 6 月 2 日 定自校 105838
監明番 6-120 符自校 1006675

メーカー名		Jマ		管理番号		EK-036		使用者住所		中城村字久場1991番地	
型 式		PC 78US-10		性 能		0.28m ³		氏名又は名称		町田機工株式会社	
製造番号		39743		つり上げ荷重		1.7t		機械管理者氏名		町田 宗才	
検査場所		町田機工株式会社		アウター		462 h		検査業者登録番号		第 1.7 号	
検査年月日		5 年 6 月 2 日		移動式 クレーン 定期自主 検査資格		(交付者) 建設荷役 沖縄県支部長 (番号) 30005413		検査業者又は事業者 住所・名称		沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)	
検査者氏名		山田 豊		責任者名		又吉 小生					

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良/不良	補修 内容
エンジン	1	本体	a *始動性 かみり具合、異音、予熱機・ヒーターの作動 b *回転の状態 フラスセルの作動、回転具合 c *排気の状態 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ d *エアリーナー ケースの亀裂・変形・破損、エレメントの汚れ・損傷、油量 e *締付け シリンダーヘッド、マニホールドの取付 f *弁隙間 弁隙間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) g *圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 h *噴射圧力 噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 i *噴霧状態 噴霧状態 良○-不良× j *過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ k *エンジンマウント ブケットの亀裂・変形、破損・脱落、防護ゴムの損傷・劣化	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、聴診 トルクレンチ シックスネーグージ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター 目視、聴診 目視、レンチ等	✓ ✓ ✓ ✓ - - - - - - - - -	- - - - - - - - - - - - -
	2	*潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷	目視	✓	-
	3	*燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、*エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓	-
	4	*冷却装置	水量・汚れ、水漏れ、目詰まり、*ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、聴診、スケール	✓	-
	5	*電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子腐み・腐食、配線腐み・損傷	目視、聴診、電圧電圧計	✓	-
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	-	-
	8	超動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、聴診、探傷器	✓	-
	9	上部ローラー、下部ローラー	同上	目視、スケール、ノギス	-	-
	10	履 帯	シエー亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ブッシュ亀裂・摩耗、ピン長、たわみ、ピン抜け出し、ゴムバット(欠け・老化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓	-
	11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム欠け・老化・摩耗、心金脱落、たわみ	目視、スケール	-	-
	12	履帯調整装置	作動、調整バルト・ナット・ロッド・ヨークの亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダーの油漏れ	目視、操作、探傷器	✓	-
	13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、聴診	✓	-
	制動	15	駐車ブレーキ(走行)	効き	目視、操作	✓
17		ブーム、アーム、バケット、リンク、ピン	亀裂、変形、摩耗、がた、取付、ピンブール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓	-
18		フロントアタッチメント	仕様確認、定格荷重表の最大作業半径確認	目視、操作、スケール	✓	-
19		ツース	脱落、がた、摩耗	目視、聴診	✓	-
作業装置	20	ブレード	亀裂、変形、摩耗、がた、取付	目視、操作、探傷器	-	-
	22	作動油タンク	*油量・汚れ、油漏れ、*フィルター目詰まり、取付	目視、石けん水	✓	-
	23	フィルター	*汚れ・目詰まり、油漏れ	目視	✓	-
	24	配管、ホース、高圧パイプ	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、むしれ、油漏れ、取付	目視、聴診	✓	-
油圧装置	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、聴診、テスター	✓	-
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、聴診、テスター	✓	-
	27	油圧シリンダー	作動・油漏れ、伸縮量(沈下量)、打底、亀裂、曲がり、損傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓	-
	28	方向制御弁(バケットロック弁)	作動、油漏れ、取付	目視、操作	✓	-
	29	圧力制御弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓	-
	30	流量制御弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓	-
	31	逆止め弁	作動、油漏れ、損傷	目視、操作	✓	-
	32	回転継手	回転状態、油漏れ	目視、操作	✓	-
	33	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、聴診	✓	-
	34					

証明書 発行日	5年6月21日	定自検 査No.	105838
証明書 発行No.	6-120	特自検 査No.	1006675

3年間保存

EK-036

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容							
操作	35	a 操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓								
	b		超伏・旋回装置レバー未操作時の移動式クレーン作動停止	操作	✓								
安全装置・車体関係等	37	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、ヒビ、劣部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓								
	38	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓								
	39	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓								
	40	旋回減速機	異音、異常発熱、油漏れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓								
	41	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化	目視、操作	✓								
	42	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓								
	43	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、ガラスのガタ・破損	目視、操作	✓								
	44	カウンタウエイト	取付	目視、スケール、トルクレンチ	✓								
	45	座席（調整機構、シート、シートベルト）	作動、損傷、取付	目視、操作	✓								
	46	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓								
	47	a 表示板（注意銘板）	損傷、取付	目視	✓								
	b	定格荷重表示（銘板・標記）		目視	✓								
	48	灯火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ破損、浸水	目視、操作	✓								
	49	計器類	作動	目視	✓								
	50	後写鏡、反射鏡	汚れ、損傷、写影、取付	目視	✓								
	51	給油脂	給油脂不足、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓	✓							
クレーン装置	53	クレーンモード切替スイッチ	作動、エンジン回転（1600 min ⁻¹ ）	目視、操作、回転計	✓								
	54		旋回速度（1回転 6秒）	目視、タイマー	✓								
	55		外部表示灯	目視、操作	✓								
	56	水増器	損傷、汚れ、取付	目視	✓								
	57	落下防止遊止め弁（ブーム、アーム）	損傷、油漏れ、汚れ、取付	目視	✓								
	58	作業装置	フック	摩耗、変形	目視、スケール	✓							
	59		き裂、損傷	目視、触診、探傷器	✓								
	60		軸受部のガタ、円滑性	目視、触診	✓								
	61		ピン、キープレートのき裂、摩耗、損傷、取付	目視、操作、探傷器	✓								
	62		止めねじの取付	目視、操作	✓								
	63		外れ止め装置の変形、損傷、機能、取付	目視、操作	✓								
	64		格納	目視、操作	✓								
	65		給油脂	目視、操作	✓								
	66	安全装置	角度検出器（ブーム、アーム）	損傷	目視	✓							
	67		レバーの変形・取付	目視	✓								
	68		配線の被覆の損傷、接続部の腐食、取付	目視	✓								
	69		荷重検出器	損傷、油漏れ	目視	✓							
	70	荷重計	配線の被覆の損傷、接続部の腐食・取付	目視	✓								
	71		作動、損傷、表示板の汚れ	目視、操作	✓								
	72		作業半径表示	目視、操作	✓								
	73		配線の被覆の損傷、接続部の腐食、取付	目視	✓								
	74	荷重試験	超伏能力、異音、異常振動	目視、操作、聴診	✓								
	75		超伏ブレーキ能力、保持機能	目視、操作	✓								
	76		旋回能力、異音、異常振動	目視、操作、聴診	✓								
	77		旋回ブレーキ能力、減速性、保持機能	目視、操作	✓								
	78		警報精度、表示値	目視、操作、聴診	✓								
総合	80	総合テスト	作動、異音、異常振動、異常発熱	操作、聴診、触診	✓								
排ガス装置	81	★一酸化炭素等発散防止装置	酸欠等の検み・損傷、排気温度警告装置の配線検み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの検み・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓								
要請	別紙 様式SR-ZC-03等に事業者への要請等及び補修措置を記載			次回定期自主検査・特定自主検査は 6年6月									
備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の指図内容欄に記載する。 5. 符号が太字の項目は、クレーン部分のみに係る定期自主検査項目である。 6. ★印は「安術法」と「施設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★印は同指針のみの検査項目である。				記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
						×	⊗	△	A	T	C	L	—

事業者への要請等及び補修措置

定期自主 概算No.	105838
発行 日	5年6月21日

3 年 間 保 存

定期(特定)自主検査記録表

証明書 発行No.	6-120	検 査 章No.	1006675
--------------	-------	----------------	---------

事業者への要請等

糸車前水-才糸点拾し下す

補 修 等 の 措 置 内 容

[illegible]